

南小たば風通信 2019

令和元年11月5日 第22号

学校教育指導等の指導案の形式について

先日、研究部長からも連絡がありましたが、明日（6日）の研究日は「ブロック研」に変更します。各ブロックで特設授業の指導案検討や1・3・6年生と特別支援学級の授業交流についての打ち合わせ等（単元や大まかな授業日など）をお願いします。


＜今年度の確認事項＞

- ・たば風通信10号の「授業づくりのポイント」は忘れずに押さえてください。
- ・以下の9項目で略案を完成させてください。A4 2枚以内をお願いします。
- ・今年度も学校教育指導については、どの学級も基本的に国語科の授業とします。特別支援学級についても同様です。TTや支援員の配置については、教務と相談・確認してください。単独で行うこともあると思いますが、よろしくお願いします。

＜指導案の形式＞

第〇学年 国語科学習指導案（略案）

日 時 令和元年〇〇月〇〇日（〇）
 児 童 第〇学年 〇〇名
 指導者 〇〇〇〇

1. 単元名 ※教材名とお間違えのないように。
2. 教材名
3. 指導事項 ※今年度も研究で大切にしています。現行指導要領で確認を！
4. 言語活動例 ※現行指導要領解説を参考にしてください。
5. 意識させたい言語活動
6. 単元の目標
7. 指導にあたって ※この単元に関わる内容で、児童の実態（アンケートなど）や指導上で意識していることを5行程度にまとめ、記入してください。
8. 本時案（ / ）
 - (1) 目標
 - (2) 身につけさせたい力（例  深い学び <新たなものを創り出す力>）
 - (3) 展開

段階	学習の流れ（○発問、指示） 予想される児童の反応	指導上の留意点 （・かかわり ※留意点 ☆評価）
つかむ ○分		
深める ○分		
まとめる ○分		

